

今月の経済動向（平成27年7月）

● 月例経済報告/金融経済月報

| | 月例経済報告（内閣府・7月21日） | 変化* | 金融経済月報（日本銀行・7月16日） | 変化* |
|--------|--|-----|---|-----|
| 景気基調 | 景気は、緩やかな回復基調が続いている。 先行きについては、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。ただし、中国経済をはじめとした海外景気の下振れなど、我が国の景気を下押しするリスクに留意する必要がある。 | → | 景気は、緩やかな回復を続けている。 先行きについては、景気は緩やかな回復を続けていくとみられる。 | → |
| 民間消費 | 持ち直しの兆しがみられる。 | → | 雇用・所得環境の着実な改善を背景に、底堅く推移している | → |
| 設備投資 | このところ持ち直しの動きがみられる。 | → | 企業収益が改善するなかで、緩やかな増加基調にある。 | → |
| 住宅投資 | 持ち直しの動きがみられる。 | → | 持ち直しつつある。 | → |
| 雇用 | 改善傾向にある。 | → | 着実な改善を続けている。 | → |
| 生産 | このところ横ばいとなっている。 | ↓ | 振れを伴いつつも、持ち直している。 | → |
| 輸出 | おおむね横ばいとなっている。 | → | 振れを伴いつつも、持ち直している。 | → |
| 国内企業物価 | 上昇テンポが鈍化している。 | ↓ | 3か月前比で見ると、国際商品市況の動きを反映して、横ばい圏内の動き。 | ↓ |
| 消費者物価 | 緩やかに上昇している。 | → | 0%程度となっている。 | → |

* 前回からの変化: 上方修正 ↑、下方修正 ↓、据え置き →

[月例経済報告：内閣府](#)

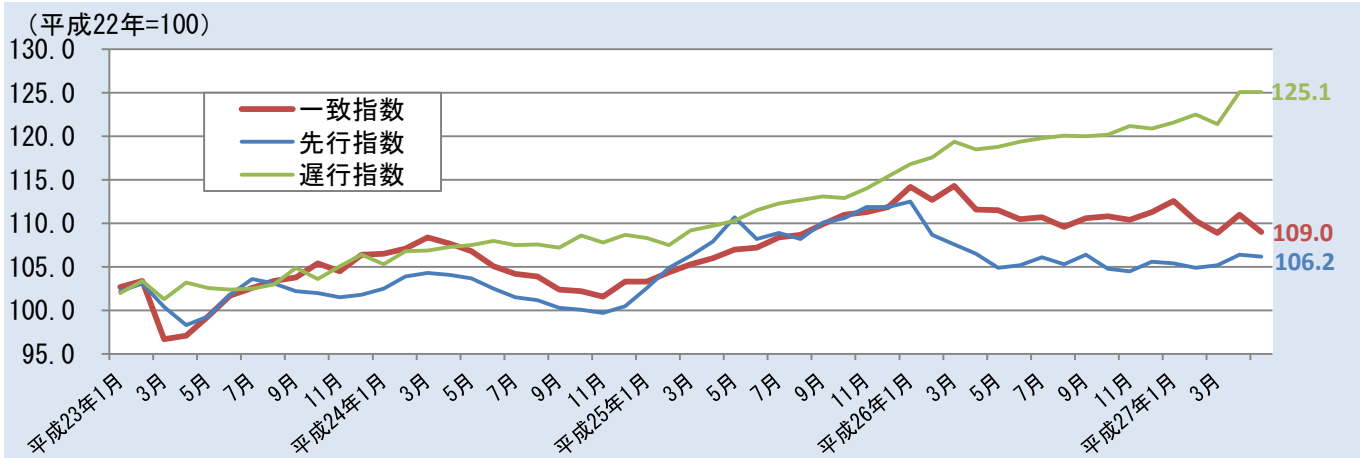
[金融経済月報：日本銀行](#)

● 景気動向指数（平成27年5月）

平成27年5月のCI一致指数(改訂値)は前月より2.0ポイント低い109.0ポイントとなり、2ヶ月ぶりに前月を下回った。CI先行指数は3ヶ月連続で低下し106.2ポイント、遅行指数は前月横ばいの125.1ポイントとなった。

景気の基調判断(CI一致指数)は、「足踏みを示している」へと下方修正した。

・ CIの推移



[景気動向指数：内閣府](#)

